

平成22年9月2日

「日本・カリコム公開シンポジウム－気候変動及び生物多様性を中心として－」

(プログラム)

司会: 名執芳博 国際連合大学高等研究所上席客員研究員

14:00 - 14:15

開会挨拶

- 吉良 州司 外務大臣政務官
- コンラッド・オスターヴァルダー 国連大学学長
- 上田 善久 米州開発銀行 アジア事務所長

14:15 - 15:35

基調講演

セッション1: カリブ地域及びカリコム(カリブ共同体)の紹介

- カリブ地域全般: カリブの文化、社会及びその多様性(仮題)  
ルイス・ストレーカー セントビンセント副首相兼外務・商業・貿易大臣
- 経済、貿易、投資(仮題)  
マキシーン・マックリーン バルバドス外務・外国貿易大臣

質疑応答

セッション2: カリブ地域の気候変動と生物多様性

- 気候変動と防災管理(仮題)  
ピーター・デーヴィッド グレナダ外務大臣
- 生物多様性と海洋ガバナンス(漁業を含む)(仮題)  
キャロライン・ロドリゲス=バーケット ガイアナ共和国外務大臣

質疑応答

15:35 - 15:50

コーヒーブレイク(2階レセプションホール)

15:50 - 17:00

パネルディスカッション

環境保全と持続可能な開発のためのカリコム共同体と日本のさらなる連携のために

モデレーター: 三村信男 茨城大学教授 地球変動適応科学研究機関長

- カリブ地域における災害リスクと国際協力機構(JICA)の防災協力  
大井英臣 元国際協力機構国際協力専門員

- **小島嶼国における気候変動の影響と対応策**  
三村信男 茨城大学教授、地球変動適応科学研究機関長
- **カリブ地域の生物多様性の保全について**  
金子与止男 岩手県立大学総合政策学部教授
- **生物多様性のホットスポット・カリブ海—持続的発展のための可能性**  
井田 徹治 共同通信社科学部編集委員

*ピーター・デーヴィッド外務大臣(グレナダ)とキャロライン・ロドリゲス=バーケット外務大臣(ガイアナ共和国)がコメンテーターとして参加します。*

質疑応答

17:00

**閉会**

\*プログラムは今後変更になる可能性があります。(最新の内容は随時ウェブサイトに掲載します。)